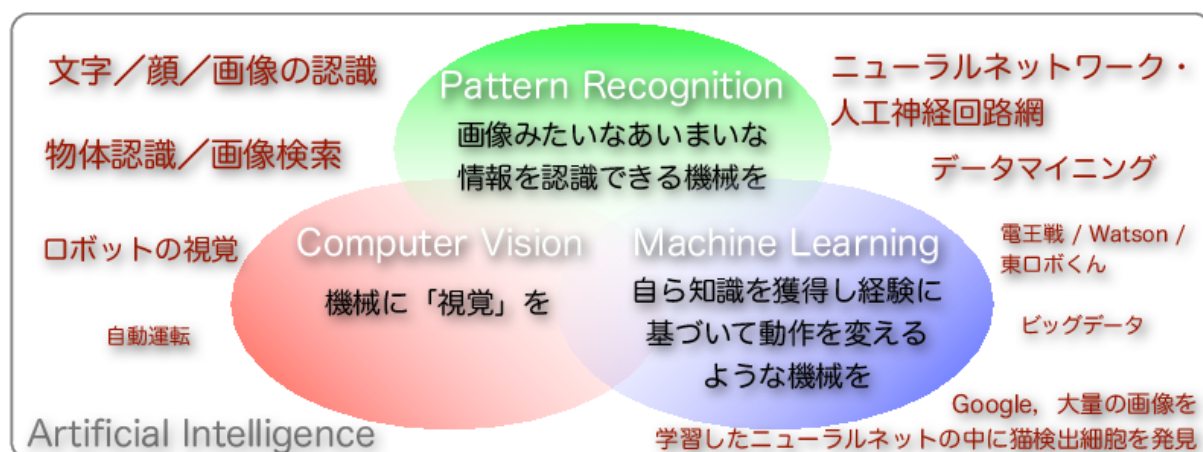


2015 年度特別研究—TLAB¹



募集内容

この資料や説明会の短時間ではよーわからんと思いますので、気になる人は直接高橋と話したり書籍やネットで情報を集めたりしてください。

<http://www-tlab.math.ryukoku.ac.jp/wiki/>

の先の「tlab のページ」に、追加の情報や過去の卒論題目などもあります。

研究テーマ？

各人の研究テーマは配属決定後に相談してだんだん決めていきますが、参考までにこれまでの卒業生のテーマを適当に分類してみるとこんな感じ…。

★パターン情報処理&パターン認識 画像中の猫の検出、車の検出、顔から感情/年齢を推定する、色による肉(牛/豚/鶏、カルビ/レバー/ロース…)の識別、果物の識別、ジェスチャーの認識、超解像、etc.

★機械学習 ニューラルネットの学習によるデータ圧縮、学習して強くなるオセロゲーム、三人よれば文殊の知恵～学習機械に集団で画像を識別させる、etc.

★コンピュータビジョン 動画像中の手の追跡、邪魔な教員を消して黒板だけ撮れるカメラ、人を見つけて追いかけるロボット、写真から物体の3次元形状を推定する、etc.

★その他いろいろ 上記 URL から過去の卒論の情報をどうぞ。

特徴？

- 実施形態は普通です。図書館やネットでの調べ物、セミナーでの意見交換、コンピュータを使った実験、文書や口頭での発表など、何でもありです。当たり前ですが1年間フルに使います。当然ですが大変です。
- 研究環境のデフォルトは「Mac + OS X + Python または C 言語」ですが、研究の方向によってはそれ以外も様々です。Python は、C や Java よりお手軽かつ Mathematica や MATLAB みたいな数値計算もどんどこい、という強力な言語です。ギョーカイ的には広く使われています。
- 希望者(と大学院進学希望者)には、研究室のコンピュータを管理する作業を積極的に経験してもらえるようにしています。

連絡先など

質問がある、詳しい話を聞きたい、配属希望、という方は早目(一次募集開始前 希望)に高橋のところ(1-508)をお訪ね下さい。

- この後の5講時(4講時は授業やってます)
- 11月24日(月)のお昼から19時すぎまで

は部屋にいるはずですが、それ以降の空き時間については、上記「tlab のページ」に書いておきます。それを見てアポなしで訪ねてもらえばよいですが、メールでアポイントメントをとるのも歓迎します(都合があわない場合、早めにメールで相談してもらえれば個別に空き時間を見つけられるかもしれません)。

takatka@math.ryukoku.ac.jp (@_@/

¹Tanoshii Laboratory, Taihenna —, Tameninaranai —, Tsukareru —, Tsumaranai —,... お好きなものをどうぞ :-)